

第 1810 圖

つるな科



ざくろさう (粟米草)

Mollugo stricta L.

路傍・廢圃等ニ普通ナル一年生小草本ニシテ全體無毛ナリ。莖ハ細クシテ稜アリ、通常褐綠色ヲ呈シ高サ10-20cm許、株本ヨリ分歧シテ枝ヲ分チ、枝ハ撒開ス。葉ハ大小不同ニシテ基部ニ鏡形ノ細微托葉ヲ具ヘ、根葉ハ三五片輪様ニ出デ倒卵形或ハ長橢圓形、莖葉ハ披針形或ハ線狀披針形ニシテ兩端尖リ、全邊ニシテ長サ1-3cm許アリ。夏秋ノ間、岐織花序ヲ成シテ多數ノ黃褐色細花ヲ綴ル。花梗ハ絲狀ナリ。苞ハ微小ニシテ膜質。萼ハ五片、長橢圓形ニシテ凹ミ、長サ2mm以内。花瓣無シ。雄蕊ハ三乃至五。子房ハ上位ニシテ短キ三花柱アリ。蒴果ハ橢圓形ニシテ宿存萼ヨリ微ニ長ク熟スレバ三穀片ニ開裂シ一缺アル多數ノ圓狀腎臟形種子ヲ容ル。和名石榴草ハ其葉狀ざくろ葉ニ類スレバ斯克云フ。

第 1811 圖

やまごぼう科



やまごぼう (商陸)

Phytolacca esculenta Van Houtt.

(=Ph. acinosa Roxb. var. esculenta Maxim.; Ph. Kaempferi A. Gray; Ph. acinosa Roxb. var. Kaempferi Makino.)

通常人家ニ栽植セラレ偶ニ野生状態ヲ呈セル多年生ノ大形草本ニシテ全體ニ毛無シ。根ハ肥大ニシテ塊ヲ成シ地中ニ入ル。莖ハ粗大ナル圓柱形ニシテ直立分枝シ、肉質ニシテ綠色ヲ呈シ、高サ1.3m許ニ達ス。葉ハ大ニシテ互生シ、葉柄ヲ有シテ卵形乃至橢圓形ヲ呈シ兩端短ク尖リ全邊ニシテ長サ10-20cm許、質軟ナリ。夏秋ノ間枝上ニ花莖ヲ側出シ、直立スルコト15cm内外、短柄アル總狀花序ヲ成シテ密ニ多數ノ有梗小白花ヲ綴ル。萼ハ五片、卵形ニシテ圓頭。花瓣無シ。雄蕊ハ八ニシテ約ハ淡紅色。子房ハ八アリテ相接シテ輪列シ各外反セル一花柱ト一卵子トヲ有ス。果穂ハ直立シ、漿果ハ宿存萼ヲ伴ヒ熟スレバ紫黑色ヲ呈シ、分立セル八分果相接シテ輪列シ紫色汁ヲ含ミ黒色ノ一種子ヲ有ス。元來有毒植物ナリト雖ドモ根ハ藥用ニ供セラレ葉ハ之レヲ煮食シ得ベシ。和名ハ山牛蒡ノ意ニシテごぼうハ其根形ニ由テ名ケシナリ。一種まるみのやまごぼう (Ph. japonica Makino) アリ、花淡紅色ニシテ果實球形ナリ、山中ニ自生シ敢テ人家ニ無シ。

第 1812 圖

やまごぼう科



やうしゅやまごぼう

Phytolacca americana L.

(=Ph. decandra L.)

明治初年ニ我邦ニ入り今ハ處々ニ野生ノ状態ト成レル北米原産ノ大形多年生草本ナリ。根ハ肥大ニシテ肉質ヲ呈ス。莖ハ直立シテ高サ1-2m許、粗大ナル圓柱形ヲ成シ平滑無毛ニシテ上部ニ四方ニ擴ガル枝ヲ分チ、通常紅紫色ニ染ム。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵狀長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ兩端漸次ニ尖リ、全邊ナリ。夏秋ノ候、下ニ柄ヲ有スル總狀花序ヲ成シテ寧ロ疎ニ紅暈アル白色ノ有梗小花ヲ着ク。五萼片。花瓣無シ。十雄蕊。十花柱アリ。果穂ハ下垂シ、宿存萼ヲ伴ヘル球形ノ漿果ヲ綴リ紅紫汁ヲ含ミ黑色ノ一種子アリ。果汁ヲ用キテ不良ノ市人ハ葡萄酒ニ色ヲ着クルコトアリ、又此汁ヲ以テ時的ノいんくヲ作り得ベシ、故ニいんくベリーノ俗名アリ。和名ハ洋種山牛蒡ノ意ナリ。

やまとぐさ

Cynocramus japonica Makino.

(=Thelygonum japonicum

Okubo et Makino.)

山中樹下ニ生ズル多年生草本。高サ15cm内外。地下莖ハ短小ニシテ鬚根ヲ出ス。莖ハ直立シテ梢ニ花アリ、花後下部ノ側枝伸長シテ地ヲ匍ヒ其先端ニ新苗ヲ形成ス。葉ハ對生シ、柄アリテ膜質ノ葉間托葉ヲ具フ、卵圓形ニシテ全邊微毛アリ、花下ノ者ハ互生シ狭卵形ニシテ葉狀ノ苞ト成ル。四、五月、淡綠色風蝶ノ單性花ヲ開ク。雄花ハ每節ニ一乃至二箇アリテ苞ニ對生シ殆ド無柄、蕾ハ短圓柱形ニシテ開ケバ反卷スル三萼片ヨリ成ル、雄蕊ハ多數ニシテ下垂シ、花絲ハ纖毛狀、約ハ線形ナリ。雌花ハ細小、無柄ニシテ苞腋又ハ葉腋ニ出デ、下部ハ扁平ニシテ子房様ヲ成シ、綠色ニシテ微毛アリ、上部ハ偏シテ其側面ニ出デ鐘狀ヲ呈シ、花中ヨリ一ノ大花柱出デテ横ニ傾ク。瘦果ハ宿存セル萼筒ニ包マル。莖葉ノ狀并ニ其臭、あかね科ノはしかぐさニ酷似ス、寄ト謂フベシ。和名大和草ハ日本草即チ倭草ノ意ニシテ畿内ノ大和トハ關係無シ。

第 1813 圖

やまとぐさ科



おしろいばな (紫茉莉)

一名 ゆふげしやう

Mirabilis Jalapa L.

舊ク我邦ニ渡來セル南米原産ノ多年生草本ニシテ通常花草トシテ人家ニ培養スト雖モ又往々海邊地ニ野生状態ヲ成スヲ見ル。根ハ肥厚シ皮色黒シ。莖ハ綠色ヲ呈シ粗大ニシテ紫ク分枝シ、高サ1mニ達シ、節部膨大シ、無毛又ハ微毛アリ。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、卵形又ハ廣卵形ニシテ銳頭、底部圓形又ハ稍心臟形ヲ呈シ、長サ3-10cm、無毛又ハ邊緣ニ微毛アリ。夏ヨリ秋ニ互リ、莖上ニ短縮セル聚繖花序ヲ成シテ紅色・黃色・白色・絞り等ノ花ヲ夕刻ニ開キ香氣アリ、花下ニ五深裂セル綠色ノ萼狀苞ヲ有ス。花瓣狀ヲ呈セル合片萼ハ高脚盆形ニシテ筒部ハ細長、基部ハ先端淺ク五裂ス。五雄蕊アリテ花喉上ニ出デ花絲ノ基部ハ花盤様ヲ成ス。長キ一花柱花底ノ子房ヨリ出デテ花外ニ超出ス。果實ハ圓形ヲ成シテ遺存セル硬キ萼筒ノ基部之レヲ包ミ其表面皺縮シ、初メ綠色後チ黒色ヲ呈シテ落ツ。種子ハ略ボ球形ニシテ薄キ白色種皮ヲ有シ其胚乳ハ白粉質ヲ成ス。和名御白粉花ハ其白粉質ノ胚乳ヲおしろいニ擬シテ斯克云フ、夕化粧ハ其美花夕刻ニ發クヨリ云フ。

第 1814 圖

おしろいばな科



せんいちこう (千日紅)

一名 せんいちさう

Gomphrena globosa L.

舊ク渡來シ今普ク人家ノ庭園ニ培養セル花草ニシテ元來舊世界熱帶地方原産ノ一年生草本ナリ。全體粗毛ヲ布キ、莖ハ直立シテ分枝シ節高ク、高サ40cm内外、葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、長橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ銳頭銳底全邊、長サ3-10cm許。夏秋ニ互リテ莖梢ニ長キ花莖ヲ抽キ、頂ニ一、二箇ノ球狀頭花ヲ着ケ其下ニハ卵圓形葉狀ノ二苞ヲ具フ。頭花ハ有色有翅ノ二小苞ニ包マレド多數ノ小花ヨリ成リ、小苞ハ普通紅色ノマレドモ又稀ニ淡紅色或ハ白色ノ者アリ。萼ハ五片、線狀披針形ニシテ尖リ、小苞ヨリ短ク、軟毛ヲ密布ス。雄蕊五箇ハ適合シテ筒狀ヲ成シ其頂ノ内面ニ五葯アリテ微ニ上ニ超出ス。子房ハ倒卵形、一花柱アリテ柱頭兩岐ス。種子ハ基石形ニシテ胞果内ニ一筒アリ。和名千日紅モ亦千日草モ其花久シキヲ經テ依然損セズ殘存スルヨリ云フ。一變種ニ數頭花團集スル者アリ之レヲやつがしらせんいちこう (var. glomerata Makino) ト云フ。

第 1815 圖

ひゆ科

